

## キャンパス内の感染防止対策及び学生の皆さんへのお願い

### 1. キャンパス内の感染防止対策について

本学では、新型コロナウイルス感染症だけでなく様々な感染症の拡大防止のため、学生・教職員の安全を第一に、以下の対策を講じています。ご理解とご協力をお願いいたします。

#### (1) 清掃・消毒

- ・全ての建物入口付近に消毒液を設置しています。
- ・対面授業で使用する教室や、不特定多数が触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）は、日常清掃で清掃を行っています。

#### (2) 換気

- ・窓や出入口を常時開放し、建物内の換気を確保しています。
- ・窓のない部屋では、空調設備を用いるなど十分に換気に努めています。

#### (3) 飛沫防止

- ・対面授業で使用する教室は、一定の距離を保って着席できるよう、座席数の削減、又は着席不可の席を設けています。
  - ・食堂には卓上にパーテーションを設置しています。
- \*なお、今後の状況に応じて、これらの内容は変更することがあります。

### 2. 毎日の健康に注意してください

日常生活を送る上では、抵抗力を高めるために「十分な睡眠」「適度な運動」「バランスの取れた食事」を心がけるようにしましょう。不要な外出、人混みの多い場所を避け、各自でできる感染防止対策（手洗い、咳エチケット等）を日頃から実践してください。また、体温のチェックも行い、体調の変化にも気をつけましょう。

新型コロナウイルスに感染していることが確認された場合は、出校を控えるとともに、必ず以下に連絡してください。

連絡先：保健室（Tel：03-5382-6287 開室時間：月～金 9:00～18:05）

### 3. 入退構の際には以下のルールを守ってください

- ①発熱(37.5℃以上)又は咳などの風邪症状が見られる場合には、入構は控えてください。
- ②通学時に混雑した交通機関を利用する場合はマスクの着用を推奨します。

### 4. 学内入構中は以下の点に注意してください

#### 全般に関すること

- ①キャンパス内でのマスクの着用は個人の判断に委ねることを基本とします。マスクの着用は感染防止に有効です。場面に応じて、大学よりマスクの着用を求めることがありますので、ご協力をお願いします。

厚生労働省 HP「マスクの着用について」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html)

- ②登校後、授業前後、食前、トイレ使用後には、石鹸による手洗いを行いましょう。
- ③建物に入室する際は、設置した消毒液を使用して手指消毒を行いましょう。
- ④できる限り身体的距離（1～2 m）を確保するよう意識して行動しましよう。

- ⑤少しでも体調に不安を感じたら、直ちに帰宅するようにしてください。体温に異常がないか確認することができるよう、サーモグラフィーを6、7、9、11、23、24、25号館に設置しています。

#### 対面授業に関すること

- ①近距離および長時間の発話の可能性があるため、授業担当者に対し授業中のマスクの着用を推奨します。グループディスカッション等がある場合には、授業担当者だけでなく学生にもマスクの着用を推奨します。
- ②指定された座席を使用してください。
- ③新型コロナウイルス感染症にかかり授業を欠席する場合は、感染拡大を防止するため、登校せず、まずは保健室（03-5382-6287）に連絡してください。

#### 学内での移動に関すること

移動の際にも、三密を避け、大きな声を出したりしないよう気をつけましょう。

### 5. 食事について

- ①食事の前後は、石鹸による手洗い、消毒液での手指消毒を徹底してください。
- ②食事の際は、近距離又は大声での会話を控えてください。
- ③外したマスクは、鞆の中やケース等に入れ、机に直接置かないでください。
- ④食堂は混雑時を避けてのご利用にご協力ください。特に12:25~13:15の間が混雑します。2時限や3時限に授業がない場合は、その時間に利用するようにしてください。
- ⑤食券販売機や配膳カウンターに並ぶ際は、床の目印に従い、十分間隔を空けるようにしてください。
- ⑥食堂の混雑時には、食後は速やかに退席するなど、長時間の利用は避けてください。

東京女子大学危機管理委員会